

公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度事業計画

1, 公益事業

(1) 斎藤茂吉に関する情報・資料等の展示(斎藤茂吉記念館の公開)事業

ア, 常設展示 - 地階: 常設展示室「斎藤茂吉とその作品」展

斎藤茂吉の足跡を辿りながら、数々の業績と魅力を伝える作品「自筆書画・原稿・書簡・著書・遺品など」の展示・解説のほか、茂吉を深く理解するためのデジタル機器・グラフィック解説板・ジオラマの活用とともに、ふるさと山形・上山を生涯愛し続けた茂吉の様子などの紹介を主軸とした展示構成で前年度から継続して実施する。

○茂吉世界へのいざない(動画・ジオラマ演出) ○茂吉森羅万象(国内・海外・ふるさと/デジタル画像等展示) ○茂吉交遊相関図(少年期・青年期・壮年期・医学期・晩年期) ○茂吉とふるさと山形・上山(茂吉少年の庭/生家周辺古地図) ○茂吉の生涯(ジオラマ解説:2台) ○茂吉の作歌姿勢 ○医学者茂吉(ジオラマ解説) ○茂吉の書画 ○茂吉の業績 ○茂吉の交遊 ○茂吉の著書 ○茂吉の肖像 他

イ, 常設展示 - 地階: 映像展示室「斎藤茂吉の世界とその時代」

斎藤茂吉の生涯を概観し常設展示資料を補足するための展示映像について、定時的上映(約18分間)を実施する。(デジタルハイビジョン画像/静止画) ※映像解説資料「映像に出てくる斎藤茂吉のうた」を室内に配置(常時)

ウ, 常設展示 - 1階: 集会室「茂吉の晩年そして終焉へ、家族・周辺の人びと」展

斎藤茂吉が死去した居間・書斎(晩年の居室)の復元展示、茂吉晩年の様子を示すエピソードと密接にかかわる人々を紹介し、関連資料の展示を実施する。また、前年度から設備を更新し2番組の選択上映とした関連映像「父・茂吉の思い出」と「茂吉追憶」、情報検索装置等「茂吉アーカイブス・茂吉ライブラリー」の継続的設置活用を実施する。

エ, 常設展示 - 1階: ロビー「茂吉の人となり」「短歌とは/短歌全史」「斎藤茂吉短歌文学賞」「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」の展示

展示室入口(階段・エレベーター通路脇)壁面を利用した展示として、タッチパネル式ディスプレイ(デジタルコンテンツ: 斎藤茂吉記念館概説・茂吉全史/年譜・茂吉歌碑マップ)とグラフィックパネル(短歌とは・短歌全史/近代短歌の系譜)の掲示、メッシュパネル(斎藤茂吉短歌文学賞/事業概要・第1回から第31回までの各回受賞者の紹介)(斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール/事業概要・令和元年度第17回最優秀賞受賞者作品6首)の掲示を行う。

オ, 常設展示-別棟(みゆき公園内): 「箱根山荘の勉強部屋」の設置

神奈川県箱根強羅の斎藤家別荘離れとして、茂吉が毎年夏に避暑・原稿等執筆のため利用した「箱根山荘の勉強部屋」と「移築記念碑」の継続設置(上屋内)に伴う、音声解説装置と解説板(グラフィック展示)を設置する。*人感センサーによる音声解説と照明設備の起動設備設置

カ, 常設設置-1階: ロビー「キッズサロン」「茂吉なりきり写真館」「茂吉短歌ポスト」等の各設置

入館した子どもから大人まで、楽しく遊びながら斎藤茂吉に親しむ空間として、ロビーの一部を利用した「キッズサロン」(茂吉短歌かるた・茂吉パズル・市販の学習玩具・絵本などを配置)、茂吉に変身して記念撮影を行う「なりきり写真館」、短歌の普及として気軽に作歌するための「茂吉短歌ポスト」の館内投稿窓口(ポスト)、茂吉自作短歌朗詠(継続設置)の各設置を行う。

キ, 常設設置-1階: 受付にて貸出「展示情報等音声解説機器/音声ガイド」の設備設置と活用

施設概要・展示内容・作品鑑賞等の情報提供による入館者のサービス向上等を目的とした機器設備(20台)の展示・設備等変更に合わせて内容の更新を行うとともに有料貸出を実施する。

※機器利用時においてプログラムガイドの配布を行う。

ク、特別展「収蔵資料展 -茂吉が親しき人に贈った品々-

常設展示室内展示資料に関連しながら茂吉をより深く知るための特別展として、茂吉の親族・友人などの旧蔵品(嘗て茂吉から直接貰い受けた経緯がある作品・資料)を中心とした当館主要収蔵品(新規・重要資料等)の最大限の活用と、来館者の高い満足を得るために実施する。(チラシ・ポスター等印刷物作成のうえ周知)

※会期：令和2年4月26日(日)から同年8月31日(月)まで

※会場：守谷夫妻記念室(地階)

○第46回斎藤茂吉記念全国大会「令和2年5月17日(日)」開催時の斎藤茂吉記念館見学行事の時間帯において、館長の展示作品解説(ギャラリートーク)を行う。

ケ、企画展示「斎藤茂吉とその周辺」

茂吉の生涯における幅広い交遊関係を、その人と作品を紹介しながら、常設展示室内展示資料を補足するために実施する。

※会期：令和2年9月中旬から令和3年3月下旬まで

※会場：守谷夫妻記念室(地階)

(2) 資料の保存・整理と調査・報告事業

ア、資料管理のための環境等整備

寄託品を含む収蔵資料を円滑に活用するため、管理台帳等の整理と保存環境の整備(分類保管の再編)、資料等データ検索のための諸情報整備を行う。

イ、新たな展示に対応するための資料等の収集

斎藤茂吉の魅力を深める新たな展示構成に対応し、収蔵資料の拡充とともに特別展等実施の円滑化を図るため、斎藤茂吉を中心とした作品等の収集を行う。

ウ、短歌・斎藤茂吉関連刊行物の調査と資料収集

県内短歌関連刊行物(歌集・歌論集等)と斎藤茂吉と親交した文人等の著作物収集を行う。

エ、斎藤茂吉に関する調査研究・啓発・年次報告等のための印刷物

◎「公益財団法人斎藤茂吉記念館年報 通巻第35号」(令和元年度)

公益財団法人斎藤茂吉記念館の前年度の決算後における諸事業等の年次報告冊子として、令和2年12月上旬を目処に発刊する。

◎館報「茂吉記念館だより 第23号」

斎藤茂吉記念館及び斎藤茂吉の普及・研究等の冊子として、外部研究者等の寄稿を中心に新装した展示、新規収蔵品、記念事業内容などを掲載し令和2年12月上旬を目処に発刊する。

(3) 学芸及び文化振興のための普及事業

ア、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール(共催)

◎令和元年度第17回応募作品における最優秀作品(6作品)の表彰(最優秀賞受賞者の表彰)

第46回斎藤茂吉記念全国大会開催時の令和2年5月17日(日)に表彰式を実施する。

◎第18回短歌作品募集と選考(作品選歌)

小・中・高校の児童・生徒を対象とした短歌作品の応募要項策定・募集(学校単位の応募)と、選考委員(第1次・第2次)による作品選考(最優秀・優秀・入選作品)を実施する。

◎入選作品集発刊 入選作品集「桜実(Sakurago)」

第18回(令和2年度)最優秀・優秀・入選作品全200首・選考委員の選評・最優秀作品受賞のことば等掲載、令和3年3月中旬に発刊する。

◎最優秀作品掲示(斎藤茂吉記念館内ロビー壁面)

第17回(令和元年度)最優秀作品(小・中・高校各部門2首/計6首)と事業概要を掲示する。

イ、公開講座

斎藤茂吉記念館の周知・誘客と茂吉に対する理解と、短歌の向上等を目的とした公開講

座事業の一環として、超結社の歌会形式による定期的歌会(平成25年度からの継続事業)として年度内2回(通算17・18回目)を実施する。さらに、歌会終了後は特別展等展示作品解説(館長ギャラリートーク)を関連行事として行う。

◎第17回定例歌会

日時：令和2年6月28日(日) 午後1時～午後3時(開場12時30分)

会場：斎藤茂吉記念館内集会室(1階)

作品総評：秋葉四郎氏(斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

運営協力：上山市内在住歌人(司会・進行等)

定員：50人(有料/資料代実費/斎藤茂吉記念館入館料金含)

※館長ギャラリートーク：午後3時～午後3時30分・館内守谷夫妻記念室等(地階)

◎第18回定例歌会

日時：令和2年11月15日(日) 午後1時～午後3時(開場12時30分)

会場：斎藤茂吉記念館内集会室(1階)

作品総評：秋葉四郎氏(斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

運営協力：上山市内在住歌人(司会・進行等)

定員：50人(有料/資料代実費/斎藤茂吉記念館入館料金含)

※館長ギャラリートーク：午後3時～午後3時30分・館内守谷夫妻記念室等(地階)

◎出張(出前)講座

県内諸団体(非営利)主催の講演会・研修会等における斎藤茂吉及び短歌(作歌)等を学習テーマとした際の講師派遣を行う。(年度内随時受付) *講師:斎藤茂吉記念館館長・同職員

ウ、茂吉短歌ポスト

広く短歌を普及するため「短歌ポスト」を通年設置(館内に投稿箱配置)するとともに、投稿用紙の作成・配布(観光施設等)、投稿作品の選歌(50首を目処に年度内3回程度)と入選者公表、作品集の発刊、第50回かみのやま温泉全国かかし祭会期中の特別投稿箱かかし等の出品(上山市内にて令和2年9月開催予定)を実施する。

エ、ホームページ

斎藤茂吉記念館・斎藤茂吉の諸情報の提供、主催等諸事業に関する情報発信等を目的として継続設置と定期的情報更新を行う。

(4) 歌会及び記念事業等、斎藤茂吉の業績顕彰事業

ア、斎藤茂吉記念全国大会(共催)

斎藤茂吉の業績顕彰と学芸文化の振興のため、斎藤茂吉記念全国大会と関連事業として斎藤茂吉記念歌集の事業を実施する。

◎第46回斎藤茂吉記念全国大会

令和2年5月17日(日) 午前9時から午後7時までの時間帯において諸行事を実施する。

○茂吉のふるさと巡り「墓前行事(宝泉寺)・金瓶散策」

○斎藤茂吉記念館見学(有料) *展示解説「館長ギャラリートーク」

○第31回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(贈呈/選考経過報告/受賞者挨拶)

○令和元年度第17回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞作品表彰式(受賞対象者6人/選考委員経過報告)

○記念鼎談「斎藤茂吉とその家族(妻・子・孫たち)」(90分) *入場無料

※鼎談者(3氏)：斎藤茂一氏(斎藤茂太氏長男)・斎藤由香氏(斎藤宗吉[北杜夫]氏長女)・秋葉四郎氏(斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

会場：三友エンジニア体育文化センター(上山市体育文化センター)エコーホール

○記念レセプション(有料) 会場：月岡ホテル

◎斎藤茂吉記念歌集第46集

一般作品及び児童・生徒秀歌作品(第17回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品)を収載し発刊(令和2年5月14日/斎藤茂吉生誕日)する。※第46回斎藤茂吉記念全国大会開催時において墓前(宝泉寺)に供え、投稿者には全国大会参加時及び郵送等により配布する。

◎第32回斎藤茂吉短歌文学賞事業 山形県と共催事業として実施する。

◎第47回斎藤茂吉記念全国大会事業(共催)

実施要項策定及び参加募集と周知(チラシ等作成)、参加者の増加を目指した新たな行事等の企画検討、同記念歌集第47集の投稿募集と周知・歌集発刊準備(編集)を行う。

※開催予定日:令和3年5月16日(日)

イ、第54回茂吉忌合同歌会(共催)

斎藤茂吉の顕彰と県内歌壇等の振興・交流等を図るための茂吉を追悼する超結社の歌会として、茂吉の命日に近い日曜を開催日として実施する。

※開催予定日:令和3年2月28日(日)午後～ 会場:斎藤茂吉記念館 集会室

実施内容:歌会参加と作品の募集・選者講評・特選入選者表彰等

(5) 関連団体等の文化活動に対する協力

ア、かみのやま博物館連絡会(上山市内博物館3館)事業

3館共同印刷物「かみのやまウエルカムパスポート」の発行(前年度からの継続/再販運用)と各館有益な共催事業を検討・企画する。

※文芸誌等に対する情報提供(広告枠掲載/毎月)

イ、各地関連施設の企画展及び刊行物発刊等に伴う情報・資料提供等

博物館等関連施設の企画展開催、自治体・出版報道機関・短歌団体・個人等からの情報・資料提供(出品)・調査・執筆等の要請に対する協力を行う。(年度内随時)

2, 物販事業

公益事業の推進に資するための斎藤茂吉記念館内における物販事業

収蔵・展示資料等に関連した自主作製品の販売と、見学者に有益な資料を供するための委託販売を実施する。さらに、販売実績向上を目指した新規商品の開発と絶版品の再製品化、ホームページを活用した通信販売等の継続的实施を行う。

3, 法人運営及び施設管理事業

(1) 法人運営

ア、斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づく設立と運営

斎藤茂吉記念館に対する協力及び理解を高め、事業活動の推進に資することを目的として斎藤茂吉記念館開館50周年記念して平成29年度において制定した公益財団法人斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づき、入会の勧誘・促進と事業運営にあたり、運営組織整備と事業を計画し継続的に周知と運営整備を実施する。

イ、斎藤茂吉記念館優待券の交付

斎藤茂吉記念館の公益的運営等円滑に推進するため、関係・協力者・団体等を対象として継続的に交付(令和元年度)している斎藤茂吉記念館優待券(無料入館)の有効期間内(令和3年度内)における追加交付を、斎藤茂吉記念館に対する貢献度(資料寄贈・寄託者)の高い新規の個人・団体等を対象に随時行う。

ウ、公益財団法人斎藤茂吉記念館大使の任命

斎藤茂吉並びに斎藤茂吉記念館の普及・周知等のために、斎藤茂吉の親族を対象とした大使の任命について、前回任期(平成30年度～令和元年度)満了に伴い継続任命(2年間)を行う。

※任命対象者(斎藤茂吉の孫)2氏：斎藤茂太氏長男 斎藤茂一氏・北杜夫氏長女 斎藤由香氏
エ、斎藤茂吉の親族等に対する対応

上山市金瓶宝泉寺の斎藤茂吉墓域管理並びに整備等の協力(宝泉寺・金瓶学校保存会の活動に対する協力等)

(2) 施設管理

ア、管理規則第3条第1項の各号に基づく休館及び休館期間中の活用

管理規則に基づく休館を実施し、休館期間中を活用した諸業務を実施する。

○第3条第1項第1号に基づく休館「水曜日」の実施

○第3条第1項第2号に基づく休館「国民の祝日に関する法律第3条第2項に規定する振替休日」の実施

○第3条第1項第3号に基づく休館「前2号に規定する休館日に重なる場合は、その翌日」の実施

○第3条第1項第4号に基づく休館「12月28日から翌年1月3日まで及び7月第2週の7日」の実施

※7月の休館日(7月5日[日]から同月11日[土])を利用した施設・設備の点検、展示ケース内の管理(設備・資料等の点検・清掃)

イ、斎藤茂吉記念館新施設の利用・管理

○館内：エレベーター設備機器と周辺設備の利用案内と管理(定期点検)の実施

○多目的トイレの利用案内と管理の実施

○その他、建物内外のバリアフリー箇所の案内と管理の実施

ウ、斎藤茂吉記念館周辺の整備

○斎藤茂吉記念館周知のための案内板の追加設置検討(※県・市道等沿線等)

○斎藤茂吉記念館駐車場周辺の整備開発に伴う協力(※上山市温泉健康施設建設計画に対する協力)